

校名の由来

こうめいのゆらい

「大野原小学校」という名前はどのようにして決まったのか・・・？

最初、泉の森の近くにある丸山地区（丸山小学校）に開校の予定でしたが、用地の確保に困難が出ました。

そのため、現在の地（地名：大野）に移りました。

校名を「大野小学校」と考えましたが、神奈川県相模原市に「大野小学校」・「大野台小学校」という名の学校があるので、混乱するだろうと思われました。

そこで・・・

大野（地名） + 原（畑） = 大野原小学校と命名されました。

市内29校の小中学校の中では、本校だけが珍しい名前のつけかたです。



【昭和52年1月12日制定】

校章の由来

こうしょうのゆらい

1. 三個のペン先は、勉学の精神を現す。

本校は、西鶴間小学校・大和小学校・草柳小学校の児童の一部が集まり創立したで、その意味も現す。

2. 中心の桜の花は大和市の木「山桜」にちなみ、協力・団結の精神を現す。

3. 三つの方向は、目指す学校像である

明るく生き生きした学校・美しく整った学校・静かな落ち着いた学校へと発展することを願っている。